

《地域脱炭素化を目指して！》

中小規模事業者が取り組む「脱炭素経営支援セミナー」を開催します！



《セミナーの目的》

- 現在、我が国においては、2021年の「温対法」（地球温暖化対策の推進に関する法律）の改正により、「我が国における2050年までの脱炭素社会の実現を旨として、国民、国、地方公共団体、事業者、民間の団体等の密接な連携の下に行わなければならないものとする。」との基本理念が新たに追加され、温室効果ガス排出を2050年までに実質ゼロ、いわゆる「カーボンニュートラル」の脱炭素社会への実現に向け取り組んでいます。
- この取り組みは、中小規模事業者にとっても、「光熱費・燃料削減」という経営上の「守り」の要素だけでなく、売り上げの拡大や金融機関からの融資獲得といった、本業上のメリットが得られるという「攻め」の要素を持っています。
- 当温暖化防止センターでは、「地域脱炭素化」実現のために、地域商工関係団体や地元自治体等と連携し、中小規模事業者を対象として「脱炭素経営」について理解を深めてもらい、実践への取り組みに意欲を持っていただくため、「脱炭素経営支援セミナー」を開催します。

《セミナーの内容》（標準の開催メニュー例）

- (1) 基調講演
 - テーマ 「企業が気候危機を乗り越えるために」～気候変動への適応～
 - 講師 環境省関東地方事務所環境対策課地域適応推進専門官 川原 博満 氏
- (2) 講座
 - テーマ 「カーボンニュートラルへの第一歩 省エネ最適化診断」
 - 講師 一般財団法人 省エネセンター
- (3) 脱炭素化実践事例紹介

《今年度開催日程》

- (1) 南足柄市商工会会場 4年12月9日(金) 15:00～16:00
- (2) 伊勢原工業団地協同組合会場 4年12月15日(木) 14:00～16:00
- (3) 藤沢商工会議所会場 5年2月8日(水) 14:00～16:00

※当該事業は、環境省の補助事業の経費で実施しており、「ゼロカーボンシティ」など、「地域脱炭素化」を目指している自治体や脱炭素化に取り組もうとしている商工業関係団体等と連携して実施するものです。次年度以降も継続実施しますので、当セミナーについて開催を希望する自治体・商工業団体は当センターまでお申し込みください。



【食品ロスを減らそう】ポスターを作製しました。活用を！

- 「食品ロス」については、2015年の国連総会で採択されたSDGs(持続可能な開発のための目標)において、「食品ロスの減少」を重要なターゲットの一つとして位置付けており、日本においても「2030年度までに2000年度比で食品ロスを半減させる」という目標を設定しています。

『食品ロス』を減らそう

『食品ロス』とは、**まだ食べられるのに捨てられる食品**のこと

日本では、年間 **522万トン** の『食品ロス』が発生しています (※令和2年度推計値)

これは、1人が毎日おにぎり1個を捨てるのと同じ量です

家庭からは、約半分の **247万トン** が捨てられています

食べ物を無駄にしないために賢い選択を！

× 買いすぎ × 食べ残し

○ 必要な分だけを買う ○ 食べきれぬ量を作る

「賞味期限」は おいしさの めやす
「てまえどり」で地球温暖化防止を!!

賞味期限は、おいしく食べられる期間の目安だから、すぐ食べる。
賞味期限が近くても、おいしいよ！

すぐ食べる時は、順番に取って

もらえるよ、うれしいな。ご協力ありがとうございます。

神奈川県地球温暖化防止活動推進センター

- 家庭から出る「食品ロス」は、単に「資源の無駄」ということだけにとどまらず、「ゴミ」として処理されるため、処理コストの増や地球温暖化の主な要因となる焼却時のCO₂(二酸化炭素)の排出量の増、焼却灰の埋め立てなど環境負荷の増大につながっています。
- 食品ロスを減らしていくためには、私たち消費者として、一人ひとりが身近なところから意識し、行動していくことがSDGsの目標に近づく道ではないでしょうか。
- 当ポスター(A1版)は、地域での「環境イベント」や「環境学習」の教材用としても配布していますので、ご活用ください。(環境省:食品ロス意識アンケートも併せて活用できます。)

【親子で学ぶ地球温暖化教室 紙芝居編】作成しました。活用を！

- 「家庭での省エネ」の一層の取り組み推進のため、「大変だ！地球が危ない！」をテーマとした、「親子でまなぶ地球温暖化教室 紙芝居編」を作成しました。
- 「地域子供会」、「学童保育」や「イベント会場」などで子供が学べる教材用の普及ツールとして貸し出しを行っています。(5セット)
- 紙芝居形式 16枚1組(A3版)、片面カラー
- ストーリー(主人公:小学低学年「コー君」)
 - おばあちゃん家が洪水で大変だ！
 - 洪水の原因は？(夢に地球「アース君」が登場)
 - 地球温暖化って何？
 - どうして温暖化になるの？
 - 温暖化の影響は？(シロクマ、ペンギンが登場)
 - 温暖化を防止するために！(家庭の省エネ対策)



4 年度下半期の神奈川県地球温暖化防止活動推進センター事業を紹介します

① 「第 9 回神奈川県地球温暖化防止活動推進員大会」を開催します。皆さんの参加を！

大会テーマ 「脱炭素社会を目指した地域発の地球温暖化防止活動とは！」

- 開催日時 11月22日(火) 13時00分～15時30分
- 会場 かながわ県民センター ホール(横浜駅西口徒歩5分)
- 内容

《講演》「海藻類が地球環境(温暖化対策)に果たす役割」
神戸大学特命教授 川井浩史 氏

《事例発表》「地域における温暖化防止活動推進員の多様な活動」

内田 孝 推進員(横三地区)
狩野 光子 推進員(県央地区)
輿水 幸平 推進員(湘南西地区)
大村 武士 推進員(足柄上地区)

《大会宣言》平川 良信 推進員(横浜地区)

② FMヨコハマによる「12月の地球温暖化防止推進月間」キャンペーンを実施します

12月中の「地球温暖化防止推進月間」キャンペーンの一環として、「FMヨコハマ」のメディアを活用し、エネルギー需要の特に高くなる「冬季での家庭の節電・省エネ」などを「脱炭素型ライフスタイル」への転換促進について広く県民に呼びかけます。

放送内容

- ア 60秒キャンペーン告知×5回
- イ FMヨコハマホームページによる省エネアンケートへの募集
- ウ キャンペーン告知中継(県民センター1階イベント会場内)
(12月13日(火)14:00～14:20)



環境活動団体紹介

ずしし環境会議・二酸化炭素削減部会

ずしし環境会議・二酸化炭素削減部会は、「地球温暖化」防止の啓蒙活動をしています。地球温暖化が進むと環境は大きく変わってしまうでしょう。これからを生きる子供達のために、小中学校での出前授業や逗子市内でのイベントに力を入れています。

市民向けのイベントは6月に、ずしグリーンフェスで太陽光発電と手回し発電で模型電車を競争させたり、電球比較実験や一般向けの講演を子供たちや地域住民に向け実施しました。

7月に逗子市内小学校6年生の児童に「楽しく実験。私にできるエコ」と題した4つの省エネ実験や「違い探しゲーム」などを行いました。8月には教師対象の環境学習講座を開きました。

現在は、中学校向の温暖化防止に関わる出前授業を準備中です。



環境測定器 貸出無料 (2週間以内)

ワットアワーメーター



電化製品の消費電力や待機電力、それに伴う電気料金や二酸化炭素排出量が測定できます。

CO²濃度計



大気中の二酸化炭素濃度を測定します。室内換気の目安等としてお使いいただけます。

赤外線放射温度計 (大)



外線を照射して温度を測定します。

赤外線放射温度計 (小)



外線を照射して温度を測定します。

多機能環境計測器



風力測定、温度測定、湿度測定、照度測定ができます。

省エネナビ



電力使用量、二酸化炭素、熱量、電気料金がリアルタイムで表示されます。1年分のデータを省エネナビに保存され、パソコンに取り込みもできます。

風速計



風速の測定ができます。

PM2.5ダストモニター粉じん計



PM2.5の濃度の粉じん計測が計測できます。空気清浄器も性能確認などに利用できます。どの位の汚染物質が室内にあるかを検証できます。

電球比較器



LED電球、蛍光灯、白熱電球の電力量の比較ができます。

節電家族



LED電球と白熱電球のエネルギーを手回し発電機で体感できます。

節電や省エネなど環境に配慮したライフスタイルの「見える化」にお役立てください！

環境関係 DVD

(収録数：58本)

貸出無料 (2週間以内)

題名 (主な作品)

- 解決！地球温暖化！
- エコドライブは一石三鳥
- 地球温暖化
今、私たちにできること
- 視聴覚障害者向け DVD
地球温暖化今、私達にできること
- 省エネ照明と暮らしのあかり
- 見直そう私たちの暮らし
- 学ぼう地球温暖化
- 夏の節電対策ビデオ
- こどもエコクラブ できることから始める環境学習
- 家庭の省エネ診断マニュアル (マニュアル付)

※その他に、環境関係図書の貸出もしています。(蔵書数 206冊)

編集後記

最近の国際情勢によってエネルギー価格が高騰していて、この冬の電気、ガス代が心配になっています。そこで各家庭での省エネについて具体的な取り組みが進んでいます。例えば、ウォームビズで暖かい服装で暖房温度を下げる、節電タップを使用して待機電力を減らす、炊飯器の保温をや

めるなどの工夫をしている人が増えています。私たちの活動の中で以前からこのような取り組みは紹介していましたが、自分の生活に直接関係がないという認識が、エネルギー価格の上昇で自分事として取り組みが進んでいます。皆の意識を変えることの重要さと難しさを認識しました。

編集・発行

発行日 2022年10月

神奈川県地球温暖化防止活動推進センター／特定非営利活動法人かながわアジェンダ推進センター

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民センター9階

TEL: 045-321-7453 FAX: 045-321-7454 URL: <http://www.kccca.jp> E-mail: info@kccca.jp

閉館日: 日曜日・祝日・県民センター休館日 開館時間: 9:00～12:00 / 13:00～18:00

法人の活動を支援して下さる会員を募集しています！

年会費

○正会員・個人 5,000円 ○賛助会員・個人 1,000円

詳しくは事務局までお問合せください。